

## 講習内容 (抜粋)

### 実技Ⅰ 雪崩レスキュー訓練

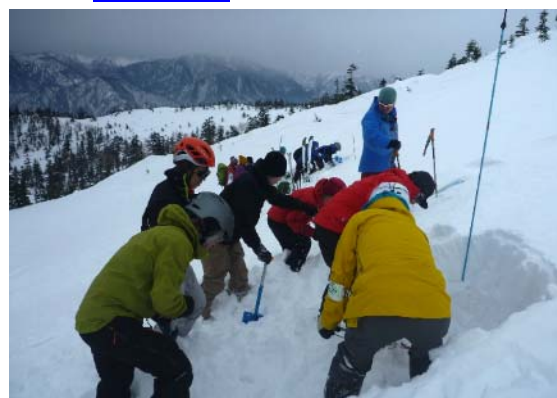


雪崩トランシーバー、プローブ、シャベル、雪山三種の神器を使ってのコンパニオンレスキュー訓練



人形を使つての実践的な埋没者の掘り出し、救出訓練

### 実技Ⅱ 山スキー基礎訓練



シール登行、滑走基礎訓練と、シャベル・コンプレッションテストによる積雪層の観察など

### 実技Ⅲ 雪洞・ビバーク訓練



雪洞を掘削し、実際に泊まって雪山ビバーク術を学習

### 実技Ⅳ 総合実践山行



リーダーは受講生。班ごとにミーティングを行い、実際の計画書を作成します



総合実践山行は北アルプスの歴史ある山スキーコース「蓮華温泉越え」へ

自立したバックカントリースキーヤーをめざして!

NPO 法人 東京山スキー学校

山スキーで  
雪山に入ろう!



第15期  
受講生募集



実技Ⅲ(雪洞・ビバーク訓練/鍋倉山) ブナの樹氷森を抜けて稜線へ

主催：NPO 法人 東京山スキー学校



ホームページ <http://yamaski.org>

Eメール [tyg@yamaski.org](mailto:tyg@yamaski.org)

後援：東京都勤労者山岳連盟



# 東京山スキー学校 第15期受講生募集要項

主催：NPO 法人東京山スキー学校

雪山にスキーを使って入るために必要な生活技術、雪崩についての知識と実践、スキーの基礎操作等を体系的に学びます。

## ●受講対象

グレンデの中級斜面をパラレルターンで滑ることができ、スキーを使って冬山へ入ろうという意欲のある人。

## ●講習日程（座学3回・実技4回）

### 1. 開校式・座学Ⅰ 2017年12月2日（土）13：00～

会場：日本勤労者山岳連盟会議室

ガイドンス、計画から実践まで、冬山の気象、山スキーの装備について。

### 2. 座学Ⅱ 雪崩座学講習 2017年12月3日（日）13：00～

会場：日本勤労者山岳連盟会議室 雪崩に遭遇しないために雪崩を知る

### 3. 実技Ⅰ 雪崩レスキュー訓練 2018年1月20日（土）～1月21日（日）

谷川 土合山の家周辺 / 土合山の家宿泊

### 4. 座学Ⅲ 読図座学講習 2018年1月24日（水）19：00～

会場：日本勤労者山岳連盟会議室 地形について理解する

### 5. 実技Ⅱ 山スキー基礎訓練 2018年2月3日（土）～4日（日）

上越・かぐらスキー場周辺 / かぐら周辺宿泊

### 6. 実技Ⅲ 雪洞・ビバーク訓練 2018年2月24日（土）～25日（日）

場所未定 / 雪洞泊

### 7. 実技Ⅳ 総合実践山行 2018年3月24日（土曜）～25日（日曜）

北アルプス・柵池高原～天狗原～蓮華温泉（山小屋泊）～木地屋集落

◆実技は土曜日朝、現地集合です。※金曜夜発の車に乗り合わせ、前泊することも可能です。その場合は、都内ターミナル駅を金曜夜9時発、土日2日間の日程となります。

## ●受講料 65,000円 損害賠償保険料金を含む

※納入された受講料は、運営に支障をきたしますので返却はいたしません。あらかじめご承知おきください。

## ●その他にかかる費用の目安

〈宿泊費〉 1泊2食付き、約8,000円

〈リフト代〉 グレンデトップまでのリフト代やロープウェイ代  
(実技Ⅱの深雪訓練は、かぐらスキー場2日券を購入)

〈昼食・行動食〉 各自で用意していただきます。

## ●装 備

山スキー道具一式と、雪崩トランシーバー、プローブ、シャベルは必須です。その他、実技Ⅲの雪洞訓練では、雪洞の宿泊装備などが必要となります。※詳細については座学Ⅰのガイドンスで説明いたします。

## ●お申し込み

NPO 法人東京山スキー学校のホームページ

<http://yamaski.org/> の

申し込みフォーマットから

お申し込みください。

※都合により開校しない場合があることを  
ご了承下さい。



雪洞掘削・ビバーク訓練にて(実技Ⅲ)

## ●お問い合わせ

Eメール：[tyg@yamaski.org](mailto:tyg@yamaski.org)



総合実践山行の白馬乗鞍岳山頂にて(実技Ⅳ)